

自由民主党大阪市会議員団 市政報告

編集・発行 大阪市北区中之島1-3-20 自由民主党大阪市会議員団 電話：06-6208-8620
 ホームページはこちら <http://www.jimin-osaka.com/> 自民党大阪市会議員団 osakajimin

編集委員 柳本顕 北野たえこ 川嶋広稔 太田晶也

「じみんしみる
自民し市民」



たしか…

都構想のはじまりは、 効果額4000億円を成長戦略に 使うはずだったのでは?!

But

都構想効果額は、示された案でも
わずか840億円足らず??

都構想の **ウソ** **Check!** **そもそもホントに、
都構想効果は
あるの???**

都構想の効果として示されたもの	都構想との関わり
地下鉄民営化	275億円 → 未定であり無関係
バス民営化	79億円 → 未定であり無関係
水道事業経費削減	10億円 → 無関係
ごみ収集事業民営化	79億円 → 未定であり無関係
市営住宅効率化	6億円 → 無関係
大学運営経費削減	14億円 → 無関係
職員減	30~140億円 → 大阪市のままの方がより削減できる

市政改革による
経費削減効果まで算入しているのは
おかしい!



都構想にかかる費用は、
なんと770億円以上!!
しかも元手なし!

しかも

都構想の **ウソ** **Check!** **ほんとにこれだけ?
もっとお金が
かかるんじゃないの???**

都構想の初期費用

システム改修費	430億円 → 到底無理な試算
庁舎改修経費	191億円
移転経費	5億円
表示板などその他	10億円

これだけで640億円!

さらに都構想ではランニングコストも大幅増

民間ビル賃借料	53億円 → 区庁舎は新たに建設しない
議員増含む人件費増	17億円 → 議員は1.1万人に1人で
システム運用経費	60億円

157名の増



※パッケージプラン試算1に基づく

ウソや、まやかしだらけの都構想パッケージ案。

効果はまるでなしで、コストは膨大!!

自民党
市議団
の提案

大阪再生には、各自治体の首長・各級議員が話し合いをする
「大阪広域戦略協議会」の設置を強く要求しています。



府・市を合わせて、借金は8兆2千億円に!
大阪都構想は、まさに大阪破綻構想だった!!!

大阪都になると...

大阪市の借金
2兆9千億円

大阪府の借金
5兆3千億円

大阪都の借金
8兆2千億円

※返済のための減債基金を
積み立てている

※減債基金はとり崩している／起債に国の許可が必要

※H24年度一般会計決算ベース(臨時財政対策債含む)
返済のための財源確保も大阪都に移管。
なのに市長からの財源プランの提示なし!

夢なんて
ない!



大阪都になった瞬間、一発で破綻!
都構想は、次世代へのツケまわし!

自民党が進める 市民目線での改革。

地活協補助金「50%から100%へ復活」を
自民党が市長へ提言。

町会や地域振興会から、橋下市政によって名称を変えさせられた地域活動協議会(地活協)。その運営補助金が来年度50%に縮減されます。これでは地域のコミュニティは衰退、大阪市という大都市だからこそ大切にしてきた地域の輪もなくなってしまいます。そこで自民党は8月23日に橋下市長へ、地活協の補助金を100%に戻すよう直接提言しました。

「自分たちのことは自分たちで決める」
区政会議が条例設置され継続へ。

自民党が橋下市長就任以前から取り組んできた区政会議。対する大阪維新の会は、新たに「区民会議」を導入しましたが、自民党は「地域市民と行政が直接対話できる区政会議は重要」として、区政会議の継続を決定させました。区政会議は地域と行政が一緒になって今後の区政について考えるもので、今後より一層有効な対話が可能になると期待できます。結果、当初不参加だった大阪維新の会も、区政会議に入ることになりました。

中学生による「子ども市会」における 橋下市政の反応。



8月7日、恒例の「おおさか 子ども市会」が大阪市会本会議場で開かれました。キャッチフレーズは「子ども議員になっておおさかを考えよう!」で、魅力ある大阪について中学生議員が活発に意見を交わしました。議会では、橋下市長が普及に力を入れている中学校給食の導入について、「家の弁当が良い」と答える中学生議員が圧倒的多数を占めました。また橋下市長と堺屋太一特別顧問が進める「道頓堀川プール計画」についても、泳ぎたいと手を挙げたのは、86人中わずか1人。橋下市政は中学生にも否定される結果となりました。

もう大阪市の学校園は、めちゃくちゃ!

市立幼稚園59園すべてを民営化・廃園しようとする案の第1期(25・26年度着手分)19園が突然発表され、保護者や地域が猛反発。学校選択制や学校協議会、中学校給食、塾代助成(バウチャー制度)など、現場の声を聞くこともなく一方的に進められており、たくさんの保護者や教職員、先生方が首をかしげています。そこに公募区長が教育施策に口をだし、学校を大混乱させています。無責任な問題が相次ぐ公募校長が来年も、35名増えます。もう大阪の学校に通う子どもたちの将来が不安です。

自由民主党
大阪市会
議員団



船場 太郎
都島区



太田 晶也
福島区



有本 じゅんこ
中央区



永井 啓介
西区



足高 まさし
天王寺区



荒木 幹男
西淀川区



北野 たえこ
淀川区



床田 正勝
東淀川区



川嶋 広稔
東成区



黒田 まさし
生野区



西川 ひろじ
城東区



木下 吉信
阿倍野区



高野 伸生
住之江区



タガヤ 俊史
住吉区



加藤 よし子
東住吉区



につた 孝
平野区



柳本 顕
西成区